

中国

岡山県
備前市

市全域における乗合バス撤退への対応について

取組み内容

交通ネットワーク機能の向上

路線バスの活性化

路線廃止への対応

観光振興等の行政分野との連携

職場環境の整備・人材確保

その他

地域データ

運送の区域 岡山県備前市

区域内の主な都市名 備前市
(主な都市の人口) (36,525人)

実施団体数 1者

運行路線数 8路線

取組みの
ポイント

- 市全域における大規模な乗合バス撤退に対し、限られた期間内に自治体が中心となって自家用有償旅客運送による代替手段を確保したことで、利用者利便の低下を回避した。

取組みの概況	実施者のデータ	実施団体名	・備前市	当該路線の運行本数	<ul style="list-style-type: none"> ・日生線：平日28、土日祝14 ・三石線：平日37、土日祝6 ・東鶴山線：平日12、土日祝4 ・吉永線：平日10、土2 ・福石線：平日6 ・八塔寺線：平日10、土4 ・和意谷線：火金4 ・三国東西線：平日9、土5
		運転者数	・31	利用者数	・不明
	背景と経緯	<p>・市内の全域で乗合バスを運行していた民間事業者は昭和46年5月に他者のバス路線廃止に伴う代替事業者として事業を開始し、さらに昭和47年7月にも『片鉄バス』を譲受するなどして、乗合バス事業を行ってきた。</p> <p>・しかしながら近年、備前市などから補助を受けているものの、多額の赤字が続いており、また、輸送人員も平成19年度、約28万6000人だったものが、平成25年約15万人とほぼ半減している。このことから乗合バス事業は経営的に限界であり、社会的な使命を終わったとして平成27年3月に乗合バス事業の廃止届出に及んだ。</p>			
取組の内容と実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・乗合バス事業者の撤退を受け、備前市を中心として関係者間で協議を行い、代替手段の検討を行った結果、6路線を市町村運営による自家用有償旅客運送により引き継ぐこととした。 ・6路線のうち4路線は車両・車庫・営業所等の施設を市が調達し、タクシー会社への運行委託により確保し、2路線は市直営運行とした。 ・平成27年10月より自家用有償旅客運送による代替運行を開始した。 				

取組みの効果	効果の概要	・乗合バス撤退による利用者利便の大幅な低下を避けることができた。
	効果をもたらした要因	・乗合バス撤退前とほぼ同様の状態（路線・サービス水準）を維持した。

課題等	改善すべき課題	・ニーズについてのデータが存在しない。
	課題への対応	・半年を目途に運行しつつ調査を行い、ニーズの把握に努める。

北海道

東北

関東

北陸信越

中部

近畿

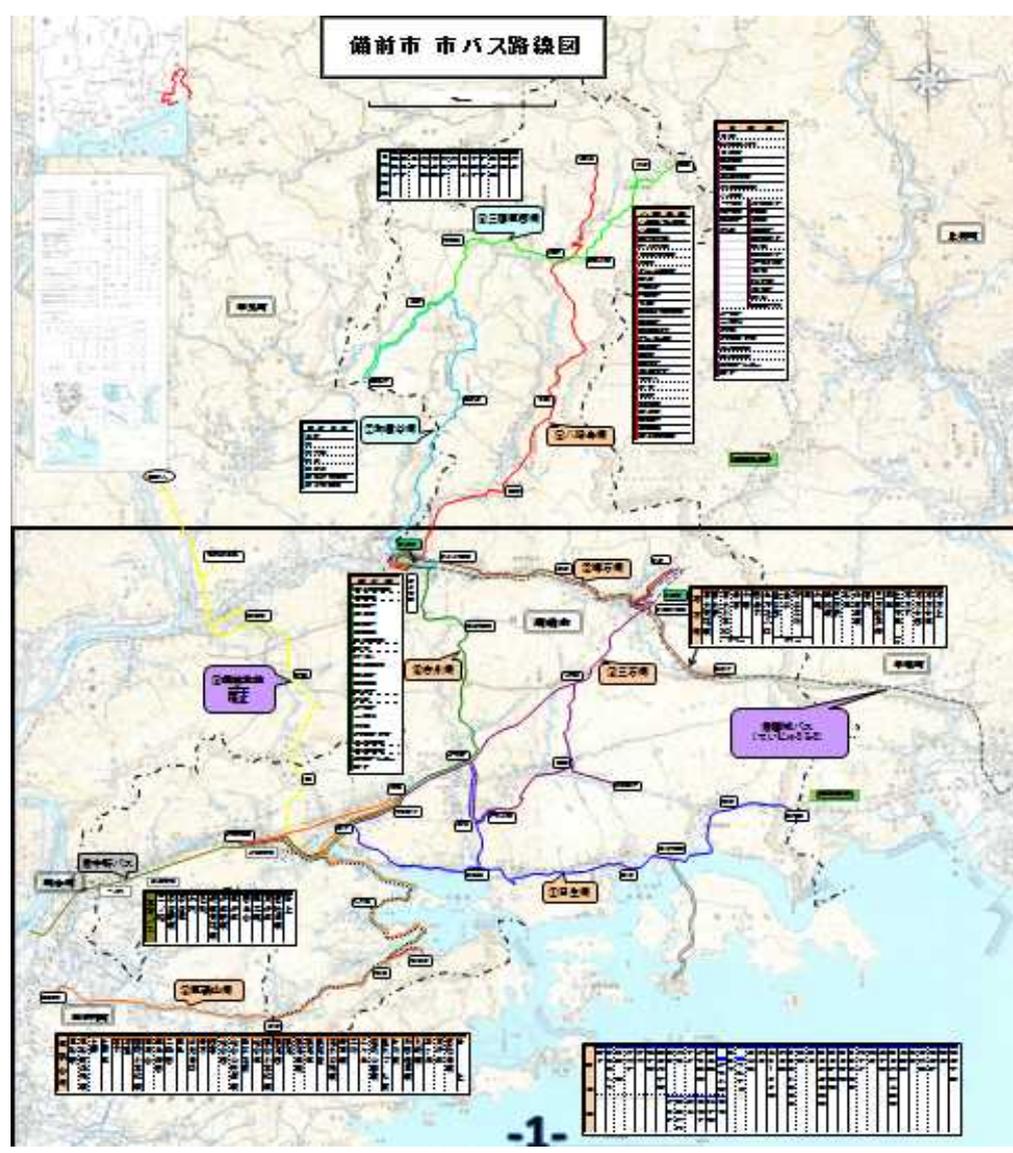
中国

四国

九州

沖縄

- 一部、瀬戸内市（東鶴山線 長船駅～妙光寺口）へ乗り入れ。



四国

香川県
三木町

町内の公共交通空白地をなくする取組

取組み内容

交通ネットワーク機能の向上

路線バスの活性化

路線廃止への対応

観光振興等の行政分野との連携

職場環境の整備
・人材確保

その他

地域データ

運送の区域
三木町町内区域内の主な都市名
三木町
(主な都市の人口)
(27,845人)実施団体数
1者運行路線数
3路線取組みの
ポイント

- 平成11年にバス路線が廃止となり大部分が公共交通空白地となっていた。住民アンケートを実施し、平成17年からコミュニティバスの運行を開始。
- 平成24年12月から山間部を2つに分けコミュニティバスの実証実験を経て、平成25年10月より本格運行を実施。

取組みの概況

実施者のデータ	実施団体名	・三木町	当該路線の運行本数	・北部コース7本 山南部コース3本
	運転者数	・2人(運行委託含む)	利用者数	・北部 20,540人 山南部 1,582人
背景と経緯		・当初バス車両を使って、北部(市街地)に自家用有償運行を開始。乗用車を使い、隔日で山南部2コースを追加運行。		
取組の内容と実施状況		・町内にくまなく公共交通が走り、空白地が解消している。さらに利便性の向上をめざし、日々町民の意見をくみ上げて、改善して行っている。		

取組みの効果

効果の概要	・停留所の増設や、移動及びフリー乗車区間の設定等、きめ細かく住民の声に耳を傾けており、利用者ニーズに応じた運行を継続している。高齢者等交通弱者にとって、病院、買い物施設へのアクセスが便利になり好評を得ている。
効果をもたらした要因	・きめ細かいニーズへの取組

課題等

改善すべき課題	・北部コースの、運行維持費が高く、採算確保が非常に難しい。維持継続するために、財政負担が大きい課題。
課題への対応	・利用者が増加するよう、利便性の向上を計る。

展開

展開	
----	--

参考資料等

参考資料等	(必要に応じて、図表や資料等を添付)
-------	--------------------

北海道

東北

関東

北陸信越

中部

近畿

中国

四国

九州

沖縄